



箕面小だより



箕面市立
箕面小学校
令和7年(2025年)
2月号

学校教育目標
めざす子ども像
めざす学校像

支え合い、ともに伸びゆく箕面小っ子

ともに考える子(知)、ともに高め合う子(情)、ともにやりぬく子(意)

○あいさつと笑顔であふれる学校

○思いやりと優しさが感じられる学校

○高学年が在校生の「あこがれ」の存在となる学校

○保護者・地域とともにあゆみ、信頼される学校

シンボル

教頭 今田 智子

厳しい寒さのなかスタートした3学期から早くも1ヶ月が経ちました。2月は、今年度最後の授業参観・学級懇談会、6年生のお別れ遠足や全校での「6年生を送る会」など今年度を締めくくる行事が続きます。「2月は逃げる」と言いますが、今年度をよい形で終わられるよう、また来年度をよい形で始められるよう一日一日を大切に過ごして行きたいと思います。

「大阪・関西万博」開幕までおよそ70日となりました。本校におきましても、大阪府からの招待を受け、来年度の10月頃に「大阪・関西万博」へ行く予定で準備を進めているところです。5年に一度開催される万博ですが、過去の日本での開催は5か所あるそうです。20年前に愛知県で開催された「愛・地球博」に行き、トヨタグループ館に入りました。自動で楽器を演奏したり隊形を組んで動いたりするロボットにとっても驚いたことを今でも覚えています。また、3月には日本で初めて万博が開催された万博記念公園から夢洲までをつなぐ「EXPO EKIDEN 2025」という駅伝史上初の大学生と実業団ランナーの大会が開催されるとのことで、いよいよだなと感じます。

先日、2年生が「ロボット」という説明文を学習していました。その中には、有名なお掃除ロボットについても記載がありました。飲食店では食べ物を運んでくるロボット、スーパーマーケットでは床を消毒するロボット等、様々なロボットが普及してきたように感じます。「大阪・関西万博」でもどのような近未来のものを見たり体験したりできるのでしょうか。同時に、校外学習で訪れた際に、今回の万博会場のシンボルである「大屋根リング」をみんなで歩けることがとても楽しみです。

シンボルといえば、箕面小では「中庭」です。寒い季節の今学期でも、休み時間に遊んだり、1・2年生が生活科の植物観察で使用したりしています。創立150周年の主な事業として、「中庭改修」とお伝えしてきました。いよいよ今月中旬から改修に向けた工事に入ります。すでに昨年度に、正門やプールの壁面、裏門のペンキ塗り等をしてくださった箕面小の卒業生の方(現在3年生保護者さん)がベンチ等の塗り替えをしてくださいます。次に、建築関係のお仕事をされている150周年記念行事実行委員の方にお世話になり、ウッドデッキや芝生を張る作業に入ります。1ヶ月ほど中庭を使えなくなりますが、どんなすてきな中庭に生まれ変わるでしょうか。今から楽しみでなりません。昨年10月に開催した150周年記念イベント「中庭さよならコンサート The Minoh Show」では本当に多くの方が集まってくださり、大いに盛り上がりました。3月には「中庭開放イベント」を計画しています。箕面小の「シンボル」である中庭のリニューアルを保護者・地域・卒業生の方々にもぜひ見に来ていただけたらと思います。

締めくくりの学期と言われる3学期ですが、3学期も学校目標「ともに伸びゆく箕面小っ子」を意識した取り組みを予定しています。引き続きのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。